

## 特許協力条約に基づく国際出願願書

紙面による写し(注意:電子データが原本となります)

0	受理官庁記入欄 国際出願番号	
0-2	国際出願日	
0-3	(受付印)	
0-4	様式-PCT/RO/101 この特許協力条約に基づく国際出願願書 は、 右記によって作成された。	JPO-PAS 0321
0-5	申立て 出願人は、この国際出願が特許協力条約 に従って処理されることを請求する。	
0-6	出願人によって指定された受理官庁	日本国特許庁 (RO/JP)
0-7	出願人又は代理人の書類記号	PCWN0400101
I	発明の名称	電気接点開閉デバイスおよび消費電力抑制回路
II	出願人 この欄に記載した者は 右の指定国についての出願人である。 氏名(姓名) Name (LAST, First): あて名 Address:	出願人及び発明者である (applicant and inventor) すべての指定国 (all designated States) 若月 昇 WAKATSUKI Noboru 9860004 日本国 宮城県石巻市新栄1-9-12 9-12, Shinsakae 1-chome, Ishinomaki-shi Miyagi 9860004 Japan
II-6	国籍(国名)	日本国 JP
II-7	住所(国名)	日本国 JP
II-8	電話番号	0225-22-5434
II-9	ファクシミリ番号	0225-22-5434
II-11	出願人登録番号	303056623

## 特許協力条約に基づく国際出願願書

紙面による写し(注意:電子データが原本となります)

III-1	その他の出願人又は発明者	出願人及び発明者である (applicant and inventor)
III-1-1	この欄に記載した者は	米国のみ (US only)
III-1-2	右の指定国についての出願人である。	米沢 遊
III-1-4ja	氏名(姓名)	YONEZAWA Yu
III-1-4en	Name (LAST, First):	9870041
III-1-5ja	あて名	日本国
III-1-5en	Address:	宮城県遠田郡小牛田町字峰山 8-62 8-62, Aza Mineyama, Kogota-cho, Toda-Gun Miyagi 9870041 Japan
III-1-6	国籍(国名)	日本国 JP
III-1-7	住所(国名)	日本国 JP
IV-1	代理人又は共通の代表者、通知のあて名 下記の者は国際機関において右記のごとく 出願人のために行動する。 氏名(姓名)	代理人 (agent) 須田篤
IV-1-1ja		SUDA Atsushi
IV-1-1en	Name (LAST, First):	9800012
IV-1-2ja	あて名	日本国
IV-1-2en	Address:	宮城県仙台市青葉区錦町一丁目 2番 10-605号 2-10-605, Nishikicho 1-chome, Aoba-ku, Sendai-shi Miyagi 9800012 Japan
IV-1-3	電話番号	022-225-7730
IV-1-4	ファクシミリ番号	022-261-1302
IV-1-6	代理人登録番号	100095359
V	国の指定	
V-1	この願書を用いてされた国際出願は、規則 4.9(a)に基づき、国際出願の時点で拘束さ れる全てのPCT締約国を指定し、取得しうる あらゆる種類の保護を求め、及び該当する 場合には広域と国内特許の両方を求める 国際出願となる。	
VI-1	先の国内出願に基づく優先権主張	
VI-1-1	出願日	2003年 10月 28日 (28. 10. 2003)
VI-1-2	出願番号	2003-366940
VI-1-3	国名	日本国 JP
VI-2	先の国内出願に基づく優先権主張	
VI-2-1	出願日	2003年 11月 18日 (18. 11. 2003)
VI-2-2	出願番号	2003-387435
VI-2-3	国名	日本国 JP
VI-3	先の国内出願に基づく優先権主張	
VI-3-1	出願日	2004年 01月 23日 (23. 01. 2004)
VI-3-2	出願番号	2004-015714
VI-3-3	国名	日本国 JP

## 特許協力条約に基づく国際出願願書

紙面による写し(注意:電子データが原本となります)

VI-4	先の国内出願に基づく優先権主張	
VI-4-1	出願日	2004年 02月 13日 (13. 02. 2004)
VI-4-2	出願番号	2004-035992
VI-4-3	国名	日本国 JP
VI-5	先の国内出願に基づく優先権主張	
VI-5-1	出願日	2004年 06月 22日 (22. 06. 2004)
VI-5-2	出願番号	2004-183289
VI-5-3	国名	日本国 JP
VI-6	先の国内出願に基づく優先権主張	
VI-6-1	出願日	2004年 07月 20日 (20. 07. 2004)
VI-6-2	出願番号	2004-211028
VI-6-3	国名	日本国 JP
VI-7	優先権証明書送付の請求  上記の先の出願のうち、右記の番号のものについては、出願書類の認証謄本を作成し国際事務局へ送付することを、受理官庁に対して請求している。	VI-1, VI-2, VI-3, VI-4, VI-5, VI-6
VII-1	特定された国際調査機関(ISA)	日本国特許庁 (ISA/JP)
VIII	申立て	申立て数
VIII-1	発明者の特定に関する申立て	-
VIII-2	出願し及び特許を与えられる国際出願日における出願人の資格に関する申立て	-
VIII-3	先の出願の優先権を主張する国際出願日における出願人の資格に関する申立て	-
VIII-4	発明者である旨の申立て(米国を指定国とする場合)	1
VIII-5	不利にならない開示又は新規性喪失の例外に関する申立て	-

## 特許協力条約に基づく国際出願願書

紙面による写し(注意:電子データが原本となります)

VIII-4-1	<p>発明者である旨の申立て(米国を指定国とする場合) 発明者である旨の申立て(米国を指定国とする場合)(規則4.17(iv)及び51の2.1(a)(iv))</p> <p>私は、特許請求の範囲に記載され、かつ特許が求められている対象に関して、自らが最初、最先かつ唯一の発明者である(発明者が1名しか記載されていない場合)か、あるいは共同発明者である(複数の発明者が記載されている場合)と信じていることを、ここに申し立てる。</p> <p>本申立ては、本書がその一部をなす国際出願を対象としたものである(出願時に申立てを提出する場合)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 私は、特許請求の範囲を含め、上記国際出願を検討し、かつ内容を理解していることを、ここに表明する</li> <li>○ 私は、PCT規則4.10の規定に従い、上記出願の願書において主張する優先権を特定し、かつ、「先の出願」という見出しの下に、出願番号、国名又は世界貿易機関の加盟国名、出願日、出願月、出願年を記載することで、米国以外の少なくとも一国を指定しているPCT国際出願を含め、優先権を主張する本出願の出願日よりも前の出願日を有する、米国以外の国で出願された特許又は発明証の出願をすべて特定している。</li> </ul> <p>私は、連邦規則法典第37編規則1.56 (37C.F.R. § 1.56) に定義された特許性に関し重要であると知った情報について開示義務があることを、ここに承認する。さらに、一部継続出願である場合、先の出願の日から一部継続出願のPCT国際出願日までの間に入手可能になった重要な情報について開示義務があることを承認する。</p> <p>私は、表明された私自身の知識に基づく陳述が真実であり、かつ情報と信念に関する陳述が真実であると信じることをここに申し立てる。さらに、故意に虚偽の陳述などを行った場合は、米国法典第18編第1001条に基づき、罰金、拘禁、又はその両方により処罰され、またそのような故意による虚偽の陳述は、本出願又はそれに対して与えられるいかなる特許についても、その有効性を危うくすることを理解した上で陳述が行われたことを、ここに申し立てる。</p>
----------	---

## 特許協力条約に基づく国際出願願書

紙面による写し(注意:電子データが原本となります)

VIII-4-1 -1-1	氏名(姓名)	若月 昇
VIII-4-1 -1-2	住所: (都市名、米国の州名(該当する場合)又は 国名)	石巻市, 日本国
VIII-4-1 -1-3	郵便のあて名:	
VIII-4-1 -1-4	国籍:	日本国
VIII-4-1 -1-5	発明者の署名: (国際出願の願書に発明者の署名がない 場合や、規則26の3に基づいて国際出願の 出願後に申立ての補充や追加がなされた 場合。署名は代理人ではなく、発明者のも のでなければならない。)	宮城県石巻市新栄 1-9-1 2 JP /abc/
VIII-4-1 -1-6	日付: (国際出願の願書に発明者の署名がない 場合や、規則26の3に基づいて国際出願の 出願後に申立ての補充や追加がなされた 場合。)	2004年 09月 15日 (15. 09. 2004)
VIII-4-1 -2-1	氏名(姓名)	米沢 遊
VIII-4-1 -2-2	住所: (都市名、米国の州名(該当する場合)又は 国名)	小牛田町, 日本国
VIII-4-1 -2-3	郵便のあて名:	
VIII-4-1 -2-4	国籍:	日本国
VIII-4-1 -2-5	発明者の署名: (国際出願の願書に発明者の署名がない 場合や、規則26の3に基づいて国際出願の 出願後に申立ての補充や追加がなされた 場合。署名は代理人ではなく、発明者のも のでなければならない。)	宮城県遠田郡小牛田町字峰山 8-6 2 JP /def/
VIII-4-1 -2-6	日付: (国際出願の願書に発明者の署名がない 場合や、規則26の3に基づいて国際出願の 出願後に申立ての補充や追加がなされた 場合。)	2004年 09月 09日 (09. 09. 2004)

## 特許協力条約に基づく国際出願願書

紙面による写し(注意:電子データが原本となります)

IX	照合欄	用紙の枚数	添付された電子データ
IX-1	願書(申立てを含む)	6	✓
IX-2	明細書	29	✓
IX-3	請求の範囲	4	✓
IX-4	要約	1	✓
IX-5	図面	28	✓
IX-7	合計	68	
	添付書類	添付	添付された電子データ
IX-8	手数料計算用紙	-	✓
IX-17	PCT-SAFE 電子出願	-	-
IX-19	要約書とともに提示する図の番号	1	
IX-20	国際出願の使用言語名	日本語	
X-1	出願人、代理人又は代表者の記名押印	/100095359/	
X-1-1	氏名(姓名)	須田篤	
X-1-2	署名者の氏名		
X-1-3	権限		

## 受理官庁記入欄

10-1	国際出願として提出された書類の実際の受理の日	
10-2	図面	
10-2-1	受理された	
10-2-2	不足図面がある	
10-3	国際出願として提出された書類を補完する書類又は図面であってその後期間内に提出されたものの実際の受理の日(訂正日)	
10-4	特許協力条約第11条(2)に基づく必要な補完の期間内の受理の日	
10-5	出願人により特定された国際調査機関	ISA/JP
10-6	調査手数料未払いにつき、国際調査機関に調査用写しを送付していない	

## 国際事務局記入欄

11-1	記録原本の受理の日	
------	-----------	--

## PCT手数料計算用紙(願書付属書)

紙面による写し(注意:電子データが原本となります)

[この用紙は、国際出願の一部を構成せず、国際出願の用紙の枚数に算入しない]

0	受理官庁記入欄					
0-1	国際出願番号					
0-2	受理官庁の日付印					
0-4	様式-PCT/RO/101(付属書) このPCT手数料計算用紙は、 右記によって作成された。					
0-4-1		JPO-PAS 0321				
0-9	出願人又は代理人の書類記号	PCWN0400101				
2	出願人	若月 昇				
12	所定の手数料の計算	金額/係数	小計 (JPY)			
12-1	送付手数料 T	⇒	13000			
12-2	調査手数料 S	⇒	97000			
12-3	国際出願手数料 (最初の30枚まで) i1		123200			
12-4	30枚を越える用紙の枚数	38				
12-5	用紙1枚の手数料 (X)	1300				
12-6	合計の手数料 i2		49400			
12-7	i1 + i2 = i		172600			
12-12	fully electronic filing fee reduction R		-26400			
12-13	国際出願手数料の合計 (i-R) I	⇒	146200			
12-17	納付するべき手数料の合計 (T+S+I+P)	⇒	256200			
12-19	支払方法	送付手数料: 予納口座引き落としの承認 調査手数料: 予納口座引き落としの承認 国際出願手数料 : 銀行口座への振込み				
12-20	予納口座 受理官庁	日本国特許庁 (RO/JP)				
12-20-1	上記手数料合計額の請求に対する承認	✓				
12-21	予納口座番号	023515				
12-22	日付	2004年 09月 16日 (16. 09. 2004)				
12-23	記名押印					